明治四十一年十二月三日第三種郵便物認可
（日刊）月曜及祭日の翌日休刊

京城新報

明治四十三年七月十日第五種郵便物認可
本紙定價 一箇月前金壹圓▲一箇月前金壹圓▲三箇月前金貳圓▲六箇月前金五圓▲一箇月金壹圓▲一箇月金貳圓▲三箇月金五圓▲六箇月金十圓▲一箇年金二十圓
廣告料金 一字詰一行金七十錢
發行兼編輯人 高木久馬太郎
印刷人 松久神一郎
京城西署西小門通（電話六八三）
發行所 京城新報社

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

諸公債諸株券、現物賣買、迅速確實に御取扱可申候兼業

京城本町三丁目　大坂野村總七代理店　田中友吉商店　電話九九三番　電報略号（タ）
製洋服御小賣　諸官衙御用達

雜報

日露協約と米紙

（水野練個軍の報告）

七月十三日當地の重なる新聞紙は一齊に日露協約に付き記事論說を掲げたり。ヘラルドは密約の存在を疑ひ此協約は米國兩國を害するのみならず滿洲の門戸開放に關し英米をして新協約を結ばしむるに至るべしと論せし外他の有力なる新聞は曾密約の存在を否定せる吾當局の言を信じ本協約の平和に益あり少なくも無害なるを說き殊にビトリューンは國務省の意見は全然日露政府と一致せり此協約は極東の政局より誤解を除く門戸開放主義に反せず米國にも害なく平和の保障たり唯米國に對する日露兩國の經濟的競爭は一層活潑となるべきも政治的のものにあらず若し彗のノックスの提議にして本協約の成立を促したりとせは以て提議の結果の良好なりしを知るべしと論せり尙は諸新聞共本協約に關する日露の商議が昨年十一月開始されたりとの我當局の宣言に依り滿洲鐵道中立提議が此協約的の原因にあらざるを反證し得べしとて一般に良好なる感想を以て記し居れり

鎭海灣十年計劃

四十三年度豫算には繼續年限を示さずして單に繼續的事業費のみを計上したる海軍省所管鎭海灣防備費に就ては廿六議會に於ける豫算分科會に於て齋藤海相より委曲の內示的說明ありたるも明四十四年度に於ては當然繼續費目の要求をなさゝるべからざると共に其の繼續年度割等をも豫算に明示せざるべからざるを以て海軍省は昨年豫算の編成期に入れると共に考慮を重ねつゝある由なるが其防備設備に就て國所に依る同浮が單に灣內廣測にして靑森灣以上の巨砲發射試驗場たるに適當せるのみならず朝鮮海峽を扼する國防上優越なる地形を占め居る事は日本海々戰の明かに證明する所なると共に一方內地各軍港の現狀は軍港經營の當初は列國海軍對日本の今日を豫想して計畫されたるものに非ずして臨機擴張を行はれたるものなれば帝國第一の軍港及び工廠所在地たる吳の如き地形上既に殆んど規模擴張の餘地なきを以て旁々同灣の整備と共に更らに陸上（懸洞方面か）に理想的軍港工廠を營造し以て國勢今後の發展と海軍力補充に資せんと目的を以て明年度以降十年の繼續計畫を樹て年割額約百萬圓合計千二三百万圓を以て之が防禦機營を實行するに省議一決したりとの說あり

滿鐵の地峽開鑿

南滿鐵道にては旅順口なる老虎尾半島の地峽部ともいふべき本土との最狹接續點を開鑿して鑿に開放せられたる西港と旅順口外との連絡を圖らんとの計畫あり目下關問キースバンフレンド兩氏及び久保調査課長これが主任となりて積々調査の由なるが該計畫によれば西港の西南部即ち老虎尾地峽に至るべき一体の海面は概ね淺湖にして港灣たるの用をなさゝるを以て同地に適當なる水道を設けて地峽部を開鑿し以て船舶の出入を自由ならしめんとするにあり今やその筋との內交涉中にて遠からず正式に開鑿認可を申請すべしといへるがその實行期は資金の關係もあり早くも四十五年ならではこれに着手するに至らざるべしといふ

●日露鐵道聯絡會議

南滿鐵道と東清鐵道との聯絡協定は既に成り目下支會の起草中なるが日本內地と露國鐵道との聯絡については木下鐵道院營業課長關係方面と打合せの結果を携し近く露都に赴くことになりたるを以て多分八月十五日頃より聯絡會議を開くことゝなるべしと

●釜山製氷所の近況

製氷の狀況は未だ冷藏庫を使用せざるとき量の製氷需用なきとに依り目下は六噸製氷機のみ運轉し居れるが販路及需用の狀況は先月中漁業の不況なると天候不良のため魚類冷却用及び飲料用共に需用高極めて少なく今尙水產會社の如きでも在來輸入氷約百噸を殘存し從て六月中の製氷は全部冷藏するの狀態なるも七月に入りては幸に漁業回復し且つ盛夏の候に際するを以て需用激增し來れり而して五月中の製氷高は二十九萬二千九百封度にして同月中の販賣數は二十二万五千七百七十七封度製氷販賣代價一封度に付き五厘五毛宛にて販賣先は釜山水產會社なりと

地方通信

▲平壤通信

▲其後の水道問題　屢々報道したる當地水道問題に就て汲水夫等は否自の所有する給水權利株につき其權利を主張する爲め政府より何等かの處置を得べく其の請願を當地辨護士森肇氏に依囑せしを以て森氏は爾來水道及警察等に交涉を重ねつゝあり內部に於て本的に政府に於て被察するに等しき場合と爲すに當りては是非とも權利代償ありたしとの趣旨にて內部大臣に宛て請願書を佐治事務官の手許まで差出せしが同事務官歸任の上參與官會議に提出して其處分を了る可く一方水道に於ては此の解決を俟たずして汲水夫等には何等かの特典を與へ或は事件の解決まで無料給水等の方法により汲水夫等の承諾を得て四五日中より兎も角一般の給水を開始せむ目論見なりといふが昨今の處にては汲水夫等も政府に善良なる處置を仰がん爲め苦だ平穩を裝ひ居れども給水開始の處置方法の次第によりては又々由々しき騷擾をも惹起すべしと察せらるゝ狀況なり

文苑

▲春畝公詩存拔翠

△早起　早起懶前對碧巒。酣睡風落着衆鴉。茅屋炒烟淡隱中。造化元知無與奪。世途難免有窮通。人間何處均勞逸。勿說不如田舍翁。

講談

大岡政談　越後傳吉

第二十六回　旭堂南陵講

傳吉は何しても故郷へ歸り鰥寡を執るとも實田村で暮したいからその事を話し强て暇を下さいと申込みましたので四郎左衛門も　四「ふれは必腹の決つてあることなら仕樣がない、れ前さんは堅いれ方だからそりゃア女郎屋なぞは嫌だらう、イヤ雖理だ、ぢやア斯うしませう一寸もう二月ばかり待てたくれ　傳「ハイ　四「れ前に茲で俄かにバツと出られてしまふと誠に家は後の始末も困るから、その間に乃公もれ前の後任を見附け、れ前も何か此人物なら乃公の後任を出來るといふやうな人間を見立てれくれ　傳「提まりましてございます　傳吉も大勢使つてゐる間に、早いものでもかと見立てゝ居る中、早いものでもかこれ前とは云ふ二月經てしまもう　傳「旦那何ぞれ暇を……　四「サアいろ〳〵乃公も後の始末を着けんならぬ氣の毒だがもう二月間「誠に困りませう、そんなことを言つてゐる間に日が經つてしまひます何ぞ此處で手打をいたして一同の衆に見送られ、故郷へ土產の錦には二枚綴錦や一枚重ね、足を早めて　傳吉が、肩にふ振掛けの荷物に三度笠、越後ッ縞んで參ります、尤も衣類は荷物といたしまして二日も三日も前に出してございますが、三百兩の金子の懷中に在るのが餘ほど重い、只今は三百兩や五百兩の金子は重いも輕いもございませんが、併し昔の金子で三百兩も懷中に入てゐると餘程重いものです、道中には旋偷盜といふ惡黨が出ると聞て居る、人を見たら盜人と思へ、火を見たら火事と思へ、傳吉もその心得がありますからなか〳〵油斷はいたしません、丁度掛つて參りましたのは大田切小田切といふ淋しい處、斯ういふ處は何でも早う通つてしまひたいと思ふからタッ〳〵と足に任して傳吉が急ぐ　○「オなんどはもう衆から樂るから自分は少しも金が要ない三百兩は悉皆金で持て歸るといふ始末斯云人は滅多にないから見殺らうといふので、三浦屋の樓中の者はいふも更なり仲之町引手茶屋の連中が揃ひまして、大勢板橋まで見送つて參る、小松屋で別れ、傳吉が　傳「アッ皆さ、長らくの間れ交際下さいまして有難う存じます、ろれではこれで故郷へ歸して戴きますから　○「イヤア傳吉さん、吉原のあらん限りれ前さんの噂は殘つて行きますせ、マアれ壯健で暮さ、長らくの間れ交際下さいまして有難う存じます、ろれではこれで故郷へ歸して戴きますから　○「イヤア傳吉さん、吉原のあらん限りれ前さんの噂は殘つて行きますせ、マアれ壯健で暮さなさいまして　傳「有難う存じます　○「また早く江戸へれ來でになりますやうに　傳「ハイ　○「此處で手打をいたして一同の衆に見送られ、故郷へ土產の錦には二枚綴錦や一枚重ね、足を早めて　傳吉が、肩にふ振掛けの荷物に三度笠、越後ッ縞んで參ります、尤も衣類は荷物といたしまして二日も三日も前に出してございますが、三百兩の金子の懷中に在るのが餘ほど重い、只今は三百兩や五百兩の金子は重いも輕いもございませんが、併し昔の金子で三百兩も懷中に入てゐると餘程重いものです、道中には旋偷盜といふ惡黨が出ると聞て居る、人を見たら盜人と思へ、火を見たら火事と思へ、傳吉もその心得がありますからなか〳〵油斷はいたしません、丁度掛つて參りましたのは大田切小田切といふ淋しい處、斯ういふ處は何でも早う通つてしまひたいと思ふからタッ〳〵

一變召し上ると其味を忘れられぬは
ミュンヘンビール

廣告

一來る廿一日より新龍山線開通
當日より向ふ三日間新龍山弊社々宅構內に於て左記餘興
一、花火　二、活動寫眞　三、音樂
但毎日午後六時より午後十時迄
明治四十三年七月十九日　日韓瓦斯電氣株式會社

營業科目
東京竹內製金庫
東京堀井廣寫版
器械的文房具
複寫紙及複寫簿
東京竹內製
熊平支店
京城本町一丁目
電話六二二番
電報略号熊二二番
人事百般其他
周旋業
明治屋
京城明治町一丁目勸商場前（電話一二九八）
金錢貸借電話讓渡
土地家屋老舗賣買

廣告

小麥貳百石購買ス
詳細ハ七月十五日ノ官報ヲ見ヨ
度支部臨時財源調査局

仁川港
三巴醬油
醸造場
電話七宮番

龍
小山醬油
キッコーリカ

倉庫業銀牌受領
キッコービール

諸建築ペンキ塗請負業
水樂町二丁目赤門通り
渡部正義
電話一〇二八

一鴨綠江松材現木
長サ八尺五寸以上二間半
一尺五寸角以上二尺迄
右木材ハ飲所有致ス居候ニ付特別賣
上致却仕候間御當い方ハ御來談被下
願上候
京城旭町三丁目（電話五六八番）

建築業　柴田芝六
表具部開業
襖額屏風天井壁張及表裝一切
並書畫の需用に應ず
旭町三丁目三日月湯隣
柴田表具部
主任　網島久太郎
眞光小太郎
（電話五六八）

小生儀都合により左の處に移轉致し候間此段廣告仕候也
京城西部司醫洞廿七統三戶
大槻吉三
電話一一八二番

移轉廣告
京城南門通六番戶
人醫院
菅醫院
市話一三一五番

ガガー、ブドウ酒、ブランデー、洋菓子、果物カン詰類
シシヤト、シャンピン、ウヰスキー、キリンビール、クレサン水
卸小賣　歐米雜貨洋酒食料品
洋煙草類金銀屬美品御注文
京城本町二丁目　辻屋　本店電話二四八　支店電話三六六

東京電報

▲怪しき韓人徘徊　山口に怪しき韓人徘徊し寺内統監の警戒厳重を極ひ（十九日）

▲ルー氏北韓虎狩　大統領ルーズベルト氏は静養後東洋に遊び北韓虎狩を試みんとしとの意を漏せりと（同上）

▲韓太子鳥取發　韓太子は今十九日午前九時臨時列車にて鳥取御出発松崎に成らせられ各所御見物午後四時鳥倉吉に御着今夜は飛龍閣に一泊せらる岡島取郡郡は韓太子に御案内の爲め随行せり（同上）

▲鐵道改良財源　四十四年度政府の鐵道改良費約四千二百万圓なるが同年度に繰進設備費は三百五十万圓にして總計四千五百五十万圓の財源を求めざる可からず結局全部借入金に仰ぐの姑息手段を取る外なかるべし（同）

▲條約廢棄通告　日本政府は一昨十七日付を以て英國、獨逸、伊太利、西班牙、葡萄牙、瑞西、和蘭、丁抹其他の各國に對し三十二年七月十七日締結したる通商航海其他各條約は明年七月十七日滿期に付廢棄する旨の通告を發したり（同上）

▲陸軍卿京都見物　米國陸軍卿デッキンソン氏比律賓副總督ケルト氏の一行は昨十八日京都着各所を觀光し神戸より乗船比律賓に渡航す（同上）

經濟協會月例會

松崎博士の講演

韓國經濟協會は十八日午後六時半より其七月例會を當地京城ホテルに開催せり来賓は目下滯京中なる帝國大學教授法學博士松崎蔵之助氏にて當夜の出席會員は宇佐川、石塚、出口、本田、小宮、吉原、後林、井上、三浦、市原、三島、木村、水越の諸氏其他五十餘名七時半晩餐を始め食事中米岸幹事より會務の報告あり、續いて食事を了り市原幹事長起つて來賓松崎博士に向かつて一場の挨拶をなし夫より博士は會員に希望に赤同と趣旨方法に依れり夫れに就て、予は經濟進歩の階段若くは其の歴史と經濟狀態と密接の關係を有するものなるも、日本現代の如き復雜なる狀態に在る時は決して之を能はざるところのものを見るを得て、會員一同一團の感を以て一方ならず興味を覚えしと云へり、希望に成り起つて大要左の講演を爲しかたり

▲南大門外道路問題　停車場に通ずる南大門外道路開鑿に就ては何人も知る如く南側を北側とに別れ南側は現在道路を擴張して北側は更に新道路を設くるに在りて孰れにも多數係者として一方ならず煩悶を重ねしめつゝあり而して右道路の事情に就ては三月頃より南次官と本府當局者との間に熱心に協議を重ねたる結果三箇月餘を経て漸く決定を見るに到らず利害關する孰れとを爲したるも南側三箇月餘を経て漸く決定を見るに到らず利害

韓人徘徊

寺内統監の警戒

山口に怪しき韓人徘徊し寺内統監の警戒厳重を極ひ（十九日）

韓太子鳥取發

韓太子は今十九日午前九時臨時列車にて鳥取御出発松崎に成らせられ各所御見物午後四時鳥倉吉に御着今夜は飛龍閣に一泊せらる岡島取郡郡は韓太子に御案内の爲め随行せり（同上）

條約廢棄通告

日本政府は一昨十七日付を以て英國、獨逸、伊太利、西班牙、葡萄牙、瑞西、和蘭、丁抹其他の各國に對し三十二年七月十七日締結したる通商航海其他各條約は明年七月十七日滿期に付廢棄する旨の通告を發したり（同上）

鐵道改良財源

四十四年度

米國陸軍卿デッキンソン氏比律賓副總督ケルト氏の一行は昨十八日京都着各所を觀光し神戸より乗船比律賓に渡航す（同上）

陸軍卿京都見物

經濟協會月例會

松崎博士の講演

韓國經濟協會は十八日午後六時半より其七月例會を當地京城ホテルに開催せり来賓は目下滯京中なる帝國大學教授法學博士松崎蔵之助氏にて當夜の出席會員は宇佐川、石塚、出口、本田、小宮、吉原、後林、井上、三浦、市原、三島、木村、水越の諸氏其他五十餘名七時半晩餐を始め食事中米岸幹事より會務の報告あり、續いて食事を了り市原幹事長起つて來賓松崎博士に向かつて一場の挨拶をなし夫より博士は會員に希望に赤同と趣旨方法に依れり夫れに就て、予は經濟進歩の階段若くは其の歴史と經濟狀態と密接の關係を有するものなるも、日本現代の如き復雜なる狀態に在る時は決して之を能はざるところのものを見るを得て、會員一同一團の感を以て一方ならず興味を覚えしと云へり、希望に成り起つて大要左の講演を爲しかたり

韓太子鳥取發

韓太子は今十九日午前九時臨時列車にて鳥取御出発松崎に成らせられ各所御見物午後四時鳥倉吉に御着今夜は飛龍閣に一泊せらる岡島取郡郡は韓太子に御案内の爲め随行せり（同上）

鐵道改良財源

四十四年度

米國陸軍卿デッキンソン氏比律賓副總督ケルト氏の一行は昨十八日京都着各所を觀光し神戸より乗船比律賓に渡航す（同上）

陸軍卿京都見物

經濟協會月例會

松崎博士の講演

韓國經濟協會は十八日午後六時半より其七月例會を當地京城ホテルに開催せり来賓は目下滯京中なる帝國大學教授法學博士松崎蔵之助氏にて當夜の出席會員は宇佐川、石塚、出口、本田、小宮、吉原、後林、井上、三浦、市原、三島、木村、水越の諸氏其他五十餘名七時半晩餐を始め食事中米岸幹事より會務の報告あり、續いて食事を了り市原幹事長起つて來賓松崎博士に向かつて一場の挨拶をなし夫より博士は會員に希望に赤同と趣旨方法に依れり夫れに就て、予は經濟進歩の階段若くは其の歴史と經濟狀態と密接の關係を有するものなるも、日本現代の如き復雜なる狀態に在る時は決して之を能はざるところのものを見るを得て、會

寺内統監

鉈療治

於春帆樓　小松參與官談

▲故伊藤公及び曾禰子共に文官より出でし統監たりしが、今回寺内子武官より出でし統監たり、今回寺内子武官より出でし統監を殺せに及び世人一般に此の際何にか韓國施政の上に別途の鹽梅あるべしと想ふは無理ならぬ事ながら、聊か多くを期待するの嫌がある▲寺内子は武官出身に相違なけれども久しく陸軍大臣として行政的智慧も充分ある人なれば統監政治の上に大なる鉈療治をなすが如き事は非るべし▲久しき間陸軍大臣として韓國の事情にも通じ居れば渡韓後直ちに韓國事情を探ぐると云ふの面倒は少なきも恐腦の緩密なる人なる故詳細の調査を遂ぐるは勿論なり▲合邦の事は多く聞はざるを好いとし又た語たらざるをよしとす、要は日本の國是を遂行に在り、合邦以外の方法に於て國是と稱ふものあればこれを斷行するに躊躇せざるべし、國是即ち目的にして合邦即ち手段なり、目的を達する上に於て合邦の手段を取るより外道なしと雖ども合邦を遂行すべき外道なしと雖ども、此の際事々しく騒ぐの要あらず、噂、無別に動かざるものあり矣。▲統監は大事を取れるには相違なきも故らに偉大の戒厳を本じるが如きことは更になし▲新聞記者に面會せずなどと云ふことは嘘なり統監は何物をも語らざるに非ず、語り能はざるなり▲僕をして故伊藤公の如き政治家ならしめば歓迎會へも送別會へも出て大に喋舌るけれども一介の武辯なるが故に其の能なし故に新聞記者などに面會した所で其材料なく能く喋舌り能はざるなりと統監は常に語り居れり▲これを故らに緘默して居るかの如く見らるゝは苦痛なりと語り居れり（馬關毎日所載）

寺内統監

鉈療治

於春帆樓　小松參與官談

▲故伊藤公及び曾禰子共に文官より出でし統監たりしが、今回寺内子武官より出でし統監たり、今回寺内子武官より出でし統監を殺せに及び世人一般に此の際何にか韓國施政の上に別途の鹽梅あるべしと想ふは無理ならぬ事ながら、聊か多くを期待するの嫌がある▲寺内子は武官出身に相違なけれども久しく陸軍大臣として行政的智慧も充分ある人なれば統監政治の上に大なる鉈療治をなすが如き事は非るべし▲久しき間陸軍大臣として韓國の事情にも通じ居れば渡韓後直ちに韓國事情を探ぐると云ふの面倒は少なきも恐腦の緩密なる人なる故詳細の調査を遂ぐるは勿論なり▲合邦の事は多く聞はざるを好いとし又た語たらざるをよしとす、要は日本の國是を遂行に在り、合邦以外の方法に於て國是と稱ふものあればこれを斷行するに躊躇せざるべし、國是即ち目的にして合邦即ち手段なり、目的を達する上に於て合邦の手段を取るより外道なしと雖ども合邦を遂行すべき外道なしと雖ども、此の際事々しく騒ぐの要あらず、噂、無別に動かざるものあり矣。▲統監は大事を取れるには相違なきも故らに偉大の戒厳を本じるが如きことは更になし▲新聞記者に面會せずなどと云ふことは嘘なり統監は何物をも語らざるに非ず、語り能はざるなり▲僕をして故伊藤公の如き政治家ならしめば歓迎會へも送別會へも出て大に喋舌るけれども一介の武辯なるが故に其の能なし故に新聞記者などに面會した所で其材料なく能く喋舌り能はざるなりと統監は常に語り居れり▲これを故らに緘默して居るかの如く見らるゝは苦痛なりと語り居れり（馬關毎日所載）

寺内統監

於春帆樓　小松參與官談

▲故伊藤公及び曾禰子共に文官より出でし統監たりしが、今回寺内子武官より出でし統監たり、今回寺内子武官より出でし統監を殺せに及び世人一般に此の際何にか韓國施政の上に別途の鹽梅あるべしと想ふは無理ならぬ事ながら、聊か多くを期待するの嫌がある▲寺内子は武官出身に相違なけれども久しく陸軍大臣として行政的智慧も充分ある人なれば統監政治の上に大なる鉈療治をなすが如き事は非るべし▲久しき間陸軍大臣として韓國の事情にも通じ居れば渡韓後直ちに韓國事情を探ぐると云ふの面倒は少なきも恐腦の緩密なる人なる故詳細の調査を遂ぐるは勿論なり▲合邦の事は多く聞はざるを好いとし又た語たらざるをよしとす、要は日本の國是を遂行に在り、合邦以外の方法に於て國是と稱ふものあればこれを斷行するに躊躇せざるべし、國是即ち目的にして合邦即ち手段なり、目的を達する上に於て合邦の手段を取るより外道なしと雖ども合邦を遂行すべき外道なしと雖ども、此の際事々しく騒ぐの要あらず、噂、無別に動かざるものあり矣。▲統監は大事を取れるには相違なきも故らに偉大の戒厳を本じるが如きことは更になし▲新聞記者に面會せずなどと云ふことは嘘なり統監は何物をも語らざるに非ず、語り能はざるなり▲僕をして故伊藤公の如き政治家ならしめば歓迎會へも送別會へも出て大に喋舌るけれども一介の武辯なるが故に其の能なし故に新聞記者などに面會した所で其材料なく能く喋舌り能はざるなりと統監は常に語り居れり▲これを故らに緘默して居るかの如く見らるゝは苦痛なりと語り居れり（馬關毎日所載）

寺内統監

鉈療治

諸看板製作 油繪肖像畫●硝子金文字入 ペンキ塗工事大勉強請負 永樂町二丁目 赤門通り 楪野工舍

小學教員に警告

突然の如であるが感ずる所があつたので茲に警告する。

坊主や教員や學者やなんども惡事——少くとも善くない事をすると坊主の僻にとか教員の僻にとか云ふ是れは坊主や教員や學者を品性の高いものと認めるから起る批難の聲である、中の坊主や教員や學者なぞには當て嵌らぬ性質がある、彼れ等とても人間だと云ふ立場から見ると善くない行ひがあつたにしても當然と云はねばならぬ、酒を飲めば車夫や馬丁が酔ふものなら博士でも僧正でも教授でも師範でも校長でも酔ふのである、車夫や馬丁が酔ふと平素の調子と狂ふ行爲があり夫れが又餘儲ない結果と認容される以上僧正でも何んでも酔ふたら平素の行爲と正反對な擧動があつても容赦せねばならぬ、彼等も人間だもの、爛酔した人に位地や職業やの有ふ筈がない、爛酔した人は眠れる人と同樣である、眠れる人は寝言も云ふ屁も放れる博士だから僧正だから云つて此れを責ひるのは無理である、同樣酔へる人の行爲を一々道理の指金に當てゝ云爲批難するのは無理ではあるまいか、彼れ等に酒を飲ひと云ふことを許したる社會は其の酔ふことを許さぬとは云へまいとは僕の持論である、併し僕の思ふが如く現在の彼れ等が自ら許して居る傾きのあるのは不都合である、一旦眠りや酔より覺めて猶且つ夢中の寝言を繰返し又は酔中の非行を繼續するに於ては其の社會に占む地歩の上より見て寛容することは出來ぬ、元來彼等も缺點多き人間ではあるが其の執れも職務上爲し得べからざる事がある——如何に必要に迫られても——例せば巡査が官帽帶劍で巡回中突然小便を催すとする如何に堪え難くとも一般人民が斯る場合に執るべき手段即ち溝渠に放り飛ばすことの出來ぬのと一斑である何故に然うかと云ふことを說明するは僕りに讀者を侮辱するもので又必要がなく、而して斯う云ふ苦痛は大學教授なんと云ふ學士博士の連中でも少くして却つて小學校の校長教員迄と云ふのは前者は科學者で後者は教育者であるからだ、小學校は人の社會を處する根本定義を到ゆる——大きく云へば人と動物との分岐點を教へるものであるからだ、故に實踐躬行でなければ駄目だ、此の種の階級の人は自分が酔へば常態を逸する恐れありと思考された以上は禁酒する丈けの覺悟が必要だ、微酔機嫌の散歩なぞは此の種の人々には絶對禁物だ、暮夜青樓に放歌し校庭に徘徊をした所で生徒は却つてチャンチャラ可笑しく思ふのみで些の効果もないのみか却つて惡影響——偽善の實地教育となる慎みても謹むべき事である、僕が初めには彼れ等も同じ人間に在り得べきことと云ひながら後には許すべからざる罪惡の如に論ずるのを矛盾と見らるゝ人もあらふ夫れは決して矛盾でないのだ、彼等の一擧一動は幾多青年子女に惡毒を流すからだ、其行爲は何處迄も責るに値すると思ふ(ひの字)

短氣な仲裁人

▽折角の親切も夫でフイ

大阪難波新川二丁目六百六十六の韓人俗星李春伯は京城生れの男にて可かり日本馴た男だが女房の李乙野はそれにも増て丸年も日本の空氣を吸し言葉などは日本人と殆しも異らぬほどであるらしい所で行商人の一人たる某韓人が飯代を拂はずに何方へ行たかろブラリと戻つて來たので居合した十二三名の韓人が四方を囲みワイ〳〵噪き立て急には濟みさうに見ないから直ち向ふの村井重吉方にある鍋の目立て職石田愛之助(三)といふ京都人が同家と知り合ひの間なるより仲裁する積りで出掛け同じ國のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は嘲ひ立て急には濟みさうに見ないから直ち向ふの村井重吉方にある鍋の目立て職石田愛之助(三)といふ京都人が同家と知り合ひの間なるより仲裁する積りで出掛け同じ國のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は前いふ通り日本語が能く解らぬからナニたに前さんこの男の方が惡いのだから

小學校心配

連中でも少くして却つて小學校の校長教員迄と云ふのは前者は科學者で後者は教育者であるからだ、小學校は人の社會を處する根本定義を到ゆる——大きく云へば人と動物との分岐點を教へるものであるからだ、故に實踐躬行でなければ駄目だ、此の種の階級の人は自分が酔へば常態を逸する恐れありと思考された以上は禁酒する丈けの覺悟が必要だ、微酔機嫌の散歩なぞは此の種の人々には絶對禁物だ、暮夜青樓に放歌し校庭に徘徊をした所で生徒は却つてチャンチャラ可笑しく思ふのみで些の効果もないのみか却つて惡影響——偽善の實地教育となる慎みても謹むべき事である、僕が初めには彼れ等も同じ人間に在り得べきことと云ひながら後には許すべからざる罪惡の如に論ずるのを矛盾と見らるゝ人もあらふ夫れは決して矛盾でないのだ、彼等の一擧一動は幾多青年子女に惡毒を流すからだ、其行爲は何處迄も責るに値すると思ふ(ひの字)

同じ國

のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は前いふ通り日本語が能く解らぬからナニたに前さんこの男の方が惡いのだから

石田

愛之助(三)といふ京都人が同家と知り合ひの間なるより仲裁する積りで出掛け同じ國のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は前いふ通り日本語が能く解らぬからナニたに前さんこの男の方が惡いのだから

偽善の實地教育

▽折角の親切も夫でフイ

大阪難波新川二丁目六百六十六の韓人俗星李春伯は京城生れの男にて可かり日本馴た男だが女房の李乙野はそれにも増て丸年も日本の空氣を吸し言葉などは日本人と殆しも異らぬほどであるらしい所で行商人の一人たる某韓人が飯代を拂はずに何方へ行たかろブラリと戻つて來たので居合した十二三名の韓人が四方を囲みワイ〳〵噪き立て急には濟みさうに見ないから直ち向ふの村井重吉方にある鍋の目立て職石田愛之助(三)といふ京都人が同家と知り合ひの間なるより仲裁する積りで出掛け同じ國のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は前いふ通り日本語が能く解らぬからナニたに前さんこの男の方が惡いのだから

行商人を

深山置き相應に收入もあるらしい所で行商人の一人たる某韓人が飯代を拂はずに何方へ行たかろブラリと戻つて來たので居合した十二三名の韓人が四方を囲みワイ〳〵噪き立て急には濟みさうに見ないから直ち向ふの村井重吉方にある鍋の目立て職石田愛之助(三)といふ京都人が同家と知り合ひの間なるより仲裁する積りで出掛け同じ國のものは友情がなければ困るぢやないかと斯う他國へ來てゐれば一層交情くしたのればならぬと日本魂を出して大に論じたが悲しいことには立會ひの韓人迄にサッパリ解らず却て出戻りの男の肩でも持に來たかのやうにワイ〳〵言ひ出した、併し女房の李乙野は前いふ通り日本語が能く解らぬからナニたに前さんこの男の方が惡いのだから

男らしき料理店主

▽五百八十圓に擬斗

一般の料理屋飲食店にして藝妓酌婦仲居等を抱へたる後女が病氣等に罹り意の如く職業が勤まらざれば或は虐待するとか或は口入屋と共謀して他に藝替へさせる等惡手段を廻らし遂に不幸なる者は其の病氣全癒の期を逸せしめ救ふ可らざる悲境に陥らしむるが多き中に本町一丁目裏通り料理屋君の江事長谷川精一(三)は昨年八月兵庫縣津名郡生瀬村字生田生れ片平くに(三)を三百圓にて酌婦として抱へ不幸にして同人は本年一月頃より病氣にて藥の飲み餘けにて目的の稼業は意の如く行かず然れども樓主は勿論家族等迄嫌ひを云はず親切に服藥させ居りしに病氣は變じて肺炎となり入院の已むを得ざるに至り安東病院に入院約二箇月餘治療せしめしも其の効なく大韓病院に入院する事となり七週間入院せしも此れ又更に効なく醫士の方より郷里に歸り海濱に於て靜養せば或は全快の見込みあるも到底目下の所全治の見込なしと云ふも本人には多額の前借ありて歸國は望まぬと云ふに抱主長谷川は盛心にも大金三百圓に治療代二百五十圓以上ある上旅費三十圓を與へ若し全治の上再び渡韓して勤め呉るゝとも又は一圓宛なり返金せんと思はゝ夫れでも善し何れとも前の勝手なれば決して心配するに及ばず遊文卷いて歸りなり遣りしとは男らしき亭主が振舞い心惜き程面白し

留學生の一家

芽出度き

▽夫婦兄弟とも成績優良

東京麹町區士手三番町韓國京城道長濟郡東面瑞谷山後洞生れ尹台鎭(三)は三十七八年戰役當時東京に留學し第一中學校を經て明治大學に入學し今回目出度卒業したるを李効真(三)は昨年夫人を慕ふて渡來し九段坂上和洋裁縫女學

留學生の連袂歸京

西地方の僕伯あり現に或る者は其運動場中休暇を利し韓國留學生の歸國する者の新く増加し來れるか十八日歸朝如八月の頃は其他現に比すれば例年今頃迄は三四百萬圓の減少するも今年は紙幣

校洋服科に入學し

是又た十五日卒業證書を授けられたり尚は台鎭の弟柏蟬(三)及効真の兄主衡(三)も亦前後して東京に至り目下北多摩郡羽島村成蹊女學校に入學

蠶業講習所

女振り

俵孫一氏人夫子松俵

俵君は明治三十年出の英法專攻の法學士で現韓國學部次官で土地調査局副總裁である、所で西小門内の同官舎に居らるゝ、島根縣那賀郡濱田町大字原井の產で明治二年五月の出生である、俵君は帝大在學當時も成績優良且つ品行方正であつた、現在も又然うで躾殿なる美丈夫である、此の將來に多大の望を囑して其の愛孃を嫁がせたのが三菱銀行の重役三村君、平君である夫人まつ子は明治十五年七月の出生だ本年正に二十九歳壬午一白納音が楊柳木とある、極めて人交際のよい而して至極柔和の質だが、又面して一面非常に氣忙しい所がある、云ふと甚だ不可思議の如であるが決して不思議はない人は必ずや此の二個の撞着したる個性を有するものだ、富裕の家に生れて此の榮達の士に嫁がれた夫人は定めて華美な生活を爲るゝであらうと思はるゝが事實は決して左樣でない、極めて質素なものである、十歳の精一君を頭に四男一女の れ子持ちだが二男の君は當地に見へぬ、長女の淑子さんは九歳で祐さんや季の弟さんを可愛がつて御座る、夫人は他の大官紳商連の夫人方と共に愛國婦人會役員である、夫人曰く子供が多うムいますので何時も省樣に斗り御迷惑を掛けますとて仰云るが實は御病身なので昨年は馬山に靜養せられた今年は仁川に避暑せらるゝ相だ、夫れは然うと夫人の病身なのは良人俵君が一夫一婦主義を殿守する爲めだと云ふ噂もあるのである。

文林堂再搜査

▽仁川裁判所の活動

仁川仲町及び京城本町に店舗を有し赤日韓貿易會社重役として可なりの名聲ある文林堂田文次郎が詐欺取財の犯罪に依り其筋に拘引せられ目下仁川裁判所豫審判事主任の下に豫審中なるが十八日午後右豫川判事は早川書記を從へ赤た仁川署より野村警部補下今井石川の三刑事と共に仁町二丁目の町田文次郎商店に出張し家宅捜索を執行したるが果して有力なる證據物件を發見したるや否やは此處に明記すべき限りにあらず

賣國嫌疑將校の捕縛

▽大阪にて機密圖書押收

原籍和歌山市新町三丁目二番地士族陸軍砲兵大尉正六位勳四等野口德太郎(三)が去る十四日長春憲兵隊の手に捕はれたる事件の內容は日露戰爭後潛國より內地へ送還すべき重要書類入一箱を窃取自分の實第大阪西區廣海商會所(有滝船)江戸丸乘組一等運轉士野口源之助方押入床下に埋め置き機を見て某國に賣渡すべく奔走運動の爲めに渡清したる事實露顯したるに因るとか果して事實なりせば由々敷大事と云ふべし

暴徒密偵の逮捕

京畿道長鎚郡山店里李周甫は明治四十年十月暴徒の蜂起當初より賊魁朴宗漢の部下となり暴徒募集員として各地に至る暴徒を募集し諸所を橫行中明治四十一年十月廣島都に於て憲兵と交戰し敗北したる後は賊魁延起羽の小隊長となり或は良民を斬殺し或るときは民家に放火する等非行を逞うし各所を荒す內昨年六月朝鮮に於て憲兵と交戰し同年十一月長崎都に於て賊魁一話し合ひ京城に於け

賣國嫌疑將校の捕縛

▽大阪にて機密圖書押收

原籍和歌山市新町三丁目二番地士族陸軍砲兵大尉正六位勳四等野口德太郎(三)が去る十四日長春憲兵隊の手に捕はれたる事件の內容は日露戰爭後潛國より內地へ送還すべき重要書類入一箱を窃取自分の實第大阪西區廣海商會所(有滝船)江戸丸乘組一等運轉士野口源之助方押入床下に埋め置き機を見て某國に賣渡すべく奔走運動の爲めに渡清したる事實露顯したるに因るとか果して事實なりせば由々敷大事と云ふべし

目と耳

▲歌舞伎座

既に乘込開演中の如く報じたる奇術師宮岡天外は滿一昨十九日乘込み二十日初日を出すべき筈なりしが昨日來れも誤報せし段を謝す

▲浪花館

今回本戸場代金十錢均一となし、同館十九日より番組左の如し荒尾秀丸(浪花松朝)淀川武勇傳(吉田桜葉)筑前騷動(吉川秀叙)幡隨院長兵衛(岡本伊之丸)いかるが平次の傳(藝士本傳通し)(吉川秀叙)

▲壽座

廿日の代り番組左の如し笑ひ福(一場)妙樂(二場)總之手帳(三場)芝顏之皮肉布(三場)美顏術(三場)

●東雲會の景況

去る十七日各新聞社長發成の下に南山本願寺に於て會合開催したるに非常に盛會なりし而して逸品金屏風は抽籤の結果京城ホテルに落籍したりと云ム

今日の運勢

七月廿日舊六月十二日八白

赤口丙戌平八白 賣買 貸借金錢婚姻見合せ事遠 失物失防ぐべし△二黑 新事見合せの事親疎の者より 損害又は無心あり△三碧 新事旅行見合せの事爭論計防ぐべし△四綠 物事埒明かぬ色情痴情の破れを戒しむ農林業には吉△五黃 保證引受世話事あり何金錢出納に關違起り易し△六白 收効の日開店業行商擬驗婚姻共同團結に吉△七赤 訂約談話請願婚姻吉酒色の害を戒しむ△八白 新事改易事効なし保證受印世話事を禁ず△九紫 利殖の口賣買貸借雇入れ吉旅行見合せ傳染病衛生に注意すべし

天氣豫報

(百十九日午後六時)(至二十日午後六時)

南風曇少雨後晴

最高溫度 七四、八

最低溫度 七〇、〇

(華氏)

廣告

●新深警察署廳舍增築橋樓替工事右七月廿六日入札ニ附ス(建築所)

拙者販賣の氷は其の筋の許可を得飲料に適し申候尚は安價に放賣仕候間大方の諸君陸續來車御用命下され度願上候

京城西部西江坊玄石里

二統一戶 李殷鎬

粉くたんせ

天下一品

清白粉

洗衣 洗

SEIHAKUFUN

家庭福音

韓國發賣元 京城南大門通三丁目 田坂支店

最寄藥店又店舗貨雜にて御購求そなふ

電話七一七番

前間恭作氏著 廣告

韓語通

定價壹圓五十錢 郵稅十錢

今回武千部に限り壹圓廿五錢にて販賣可致候間御注文の程奉希候

韓國京城本町五丁目 和洋金物商 藤釘本藤次郎本店

長電話四五番 電信略號(ク) 振替貯金口座韓國二五六

夏の和樂園 御料理 席貸 高田家 電九三七 不相變御引立之程乞

內外入院 隨意 小兒科 病院

梅毒淋病

京城壽町三丁目 高井醫院

電話二一六

院長 陸軍軍醫正 高井貞治

仕立 裏 洗張 染替 京都地の一番 日國下 松秀庵 電話 三九一番

美術半襟帶締其他紐類各種 京城明治町一丁目 電話一千四百〇九番 ふり德商店

！理想の現實！！

▲百二十萬の夫人

クラブ洗粉
クラブ白粉の効果を愛し

本表ハ壹ケ月間ノ需要數ヲ以テ積算ス

▲良人をして常に
我妻は美人なりと思しむ！

眞に我妻は美人なりと！

！妻の美しき笑顔は一家平和の要素なり

▲三十有餘萬の紳士
クラブ齒磨の効果を賞す

▲其妻君は常に賞して曰く
眞に我良人の齒は美なりと！

清かなる良人の齒は眞に美なり！

！清き齒と皮膚は身体健康の基礎なり

東京 足袋

六月一日ヨリ
岐阜提灯賣出し
利益なし元價の
一張二十五錢

本店 東京
京城大和町一丁目
（日の出橋際）
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

奥出洋服店
京城櫻井町五十七番ノ一（電話一二五五番）

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、安東縣、新義州、

韓國銀行

爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京、新大阪町、大阪西區、松山、廣島、長崎、
韓國 公州、光州、東州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、
清國 大連、營口、安東縣、旅順、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、
其他外國 香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、

本院は毎日（日曜及祭日を除く外）午前九時より午後四時迄
專門醫に診療を依頼す
但 松村和田兩先生の診療時間は午前九時より正午迄とす
龍山榮町文平山麓
龍山居留民團 囑托
龍山醫院（電話六〇三番）

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一番 六一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋區兜町
支店及出張所 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町（東京）、兵庫、伏見、西區（大阪）、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之

京城相生町南門湯横（電話一二九四番）
自午前八時 至午後九時
●花柳病專門 ●入院隨意
京城橋本醫院
院長 醫學得業士 蘆田耕平

★株式會社百三十銀行 韓國總支店 京城本町二丁目十五番地 電話五十八番
資本金五百萬圓 頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、神戸、平野、
東海道 岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木下市、東京、横濱、大磯、小田原、熱田、四日市、沼、名古屋、半田、静岡、山田、桑名、松阪、
東山道 蕨、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、寄森、秋田、能代、土崎、高崎、
北陸道 大聚寺、福井、敦賀、金沢、大津、寶山、伏木、新潟、
山陰道 宮津、舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田、
山陽道 髓野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、柄、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、綱干、牛窓、味野、岩見、岡山、
南海道 尾鷹、高本、撫養、德島、善通寺、和歌山、串本、御坊、田邊、新宮、
九州 島ノ本、治、西條、松山、八幡、福岡、川之石、宇和、
西海道 久留米、佐賀、飯塚、博多、唐津、長崎、大瀧、
北海道 函館、小樽、札幌、
台灣 基隆、
清韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、
木浦、麗州、大邱、群山、安東縣、
晉州、南州、馬山、
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

京城曙町（電話二八七番）
統監府御用
宮內府御用
軸物表裝
金箔屏風
額面襖

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
本店 京城南大門通
株式會社十八銀行 京城支店（電話四二〇）
本店 長崎市築町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、大阪、德島、
日本 佐世保、下關、五島、壹岐、
韓國 其他日本、韓國要地、及露領浦鹽、仁川、鎭南浦、
貯蓄預金 年利 百分の 以上
長崎貯蓄銀行代理店 （十八銀行 京城支店）

無比勉強
わかや
關戸蚊帳株式會社韓國代理店
吳服 太物 洋反 蒲團 調進 新案
京城明治町一丁目
唐川商店
電話二六一番
特許製綿韓國一手特約店

東京海上運送保險株式會社
明治廿年七月創立
京城代辦店 本町四 山口吳服店 電話九番
資本金一千萬圓 ● 事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番 四九二番
日本室和食
特等 二圓五十錢
一等 一圓五十錢
二等 一圓八十錢
三等 一圓六十錢
四等 一圓五十錢
五等 一圓

營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐ダシン
穀物食鹽
諸染料類

御用
御待合 紅葉
南大門通三丁目光宣門側
電話一三八二番

委託販賣
京ランバーグ商會代理店
京中外アスファルト株式會社代理店
京千代田生命保險株式會社代理店
藤田合名會社
京博文館發行書籍特約店
京金港堂發行書籍特約店
釜山商業會社金港堂特約

本社 京城明治町二丁目（電話二〇三番）
出張所 京東京橋南鍋町一丁目十番地 電話新三六九二番

大上商店
味噌醬油製造元
特約 漬物問屋
京城本町五丁目
自製販賣 新ビール 茶
大賣出し
（電話二五一番）